

桜正宗



2018年9月20日

桜正宗株式会社

ネスレ日本株式会社

日本三大酒処・灘の銘酒「桜正宗」が、神戸の新・ご当地土産菓子に進化 「キットカット ミニ 日本酒 桜正宗 大吟醸」

9月25日(火)より、関西エリアの土産店で販売開始
～ 兵庫県産の酒米・山田錦の魅力を日本全国・世界へPR ～

桜正宗株式会社(本社:兵庫県神戸市、当主:山邑 太左衛門)とネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO 高岡 浩三)は、ご当地土産として共同開発した「キットカット ミニ 日本酒 桜正宗 大吟醸」を、9月25日(火)より関西エリアの土産店で販売開始します。



京都府の「伏見」、広島県の「西条」と並んで、日本三大酒処といわれる兵庫県の「灘」の銘酒「桜正宗」は、1625年に創醸し、清酒「正宗」の元祖、名水「宮水」の発見蔵、「協会1号酵母＝桜正宗酵母」の発祥蔵であるなど、約400年の歴史と伝統を誇る蔵元です。一方「キットカット」は、抹茶味や日本酒味など累計350種類を越える、日本ならではのユニークなフレーバー展開を通じて、訪日外国人観光客の定番土産として支持を得ています。

今回、両社は、神戸から日本全国へ、さらに世界に向けて、“メイド・イン・ジャパン キットカット”、灘の酒、そして兵庫の酒米・山田錦の魅力を発信するため、「キットカット ミニ 日本酒 桜正宗 大吟醸」を共同開発し、9月25日(火)より関西エリアの土産店で販売開始します。

本商品には、兵庫県内の山田錦産地の中でも、最高品質と評される「特A地区」・三木市吉川町産の米を高精白に磨き、桜正宗の伝統の技術によって丁寧に仕込んだ大吟醸酒を粉末状にし、使用しています。そのパウダーをウエハース間のクリームに贅沢に練り込み、ホワイトチョコレートの優しい甘みで包む込むことで、口の中に広がる大吟醸の華やかな香りと、ふくらみのある味わいを楽しむことができます。また、パッケージ正面には、徳利とお猪口のデザインを大きく配置することで、日本酒らしさをストレートに表現しています。一方、パッケージ裏面には、「桜正宗 大吟醸」酒の瓶を大きく配置することで、国内外のファンに紹介していきます。

■商品概要:

製品名	内容量	希望小売価格(税抜)	販売場所	発売日	種類別名称
キットカット ミニ 日本酒 櫻正宗 大吟醸	12枚	800円	関西エリアの 土産店	9月25日 (火)	準チョコレート

■櫻正宗の山邑 太左衛門 当主コメント:

今回共同開発した「キットカット」を通じて、日本を訪れる多くの外国人観光客の皆様に、兵庫県の酒米・山田錦を用いて、最高の原料と伝統の技術で醸した灘の酒の品質や魅力を伝えていきたいと思っております。お客様の反応が楽しみです。

参考資料

■櫻正宗

1625年創釀。約400年に渡る歴史を持つ、灘の銘酒。

米・水・技・風土を大切に、皆様に愛される清酒造りに取り組んでいる。

また、地域振興の一助となるよう、歴史展示に加えて、レストランやカフェ、土産店を併設する櫻正宗記念館“櫻宴”を展開している。

- ・11代目当主: 山邑 太左衛門
- ・所在地: 〒658-0025 神戸市東灘区魚崎南町5-10-1
- ・ホームページ: <http://www.sakuramasamune.co.jp/index.html>

